

Love

SHOYO

松陽中学校

学校だより NO.11

H30. 11. 15

自分を変えるのは自分の力

3年生は、高校受験が近づいてきましたね。2年生は、生徒会選挙が行われると、いよいよ松陽中学校のリーダーとしての自覚を持つべき日が近づいてきます。1年生は、中学生らしく成長して行ってほしい時期になってきました。ここで、ある有名な人の言葉（文）を紹介します。

思考に気をつけなさい	それは、いつか言葉になるから
言葉に気をつけなさい	それは、いつか行動になるから
行動に気をつけなさい	それは、いつか習慣になるから
習慣に気をつけなさい	それは、いつか性格になるから
性格に気をつけなさい	それは、いつか運命になるから

どうですか。この言葉は、私の心に残っている言葉です。

人は、自分の考え方や言葉や行動を変えていくことで、その運命をも変えていくことになるかもしれない……。皆さんも、今、自分が置かれている立場で、自分のことを考えてみて下さい。自分の力で、自分を変えることは出来るのではないのでしょうか。

以前、私は、皆さんに「凡事徹底」ということを話しました。「当たり前前を当たり前前にやり抜く」ということは、簡単に出来そうですが、初めは、意識しないと出来ません。皆さんが、自分を見つめ直し、より大きく成長してくれることを願っています。

感動！『一発笑舞』！

1日（木）に「第44回文化祭」が行われました。テーマは、3年生の湊くんと萩原さんが考えてくれた『一発笑舞 ～開け青春の1ページ』でした。そのテーマのもと、午前中の全校生の合唱には、驚きました。「凄い！」の一言でした。音楽科の藤井先生をはじめ、各担任の先生方の指導があったとはいえ、素晴らしい歌声でした。

特に3年生の学年合唱の迫力と各クラスの綺麗なハーモニーには、参りました。「魂」を揺さぶられました。1年生や2年生も同じような思いを持ったのではないかと思います。そして、来年、再来年も素晴らしい合唱を披露してくれるものと信じます。それが、「伝統」というものではないでしょうか。1年生、2年生の皆さんには、しっかりとこの「伝統」を受け継ぎ、脈々と繋げて行ってほしいと思います。午後に行われた吹奏楽部の演奏や有志による発表も素晴らしかったです。体育大会に続き、松陽中学校生のパワーを見ました。

感動をありがとう。

保護者のみなさま

文化祭当日には、約300名の方に来校いただきました。ステージ発表のみならず、茶華道部のお茶席への参加や美術部の展示発表・理科の発表などもご覧いただき、本当にありがとうございました。

10月17日の人権講演会を含め、4日間のオープンスクールでは、400数名の保護者の方に来校いただきました。ありがとうございました。今後とも本校の教育にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

[各部活大会報告]

各部活の大会成績を披露します。新人の東播大会は、種目によって、開催日が異なることもあり、少し遅くなった部もあるかと思えます。

申し訳ないです。今回は、ソフトテニス部と相撲部が見事に県新人大会で「優勝」という栄冠を勝ち取りました。おめでとう！

(ソフトテニス部)

東播新人大会 団体戦 優勝 (県大会出場)
個人戦 塩谷・大道組 優勝 (県大会出場)

「顧問コメント」

県大会でも大暴れます！応援して下さった皆様に感謝です。
ありがとうございました。

※県新人大会 団体戦 優勝 (近畿大会出場)
個人戦 塩谷・大道組 3位 (近畿大会出場)

「顧問コメント」

下馬評をくつがえす大勝利！
最後まで我慢強く戦ってくれました。かっこよかったです。
これも全て、応援して下さる保護者や先生方のおかげです。
ありがとうございました！

(相撲部)

※県新人大会 団体戦3人制 優勝 (坂本・梶浦・村山・北野)
個人戦 梶浦傘太 3位

「顧問コメント」

どこが優勝してもおかしくない中での優勝でした。来年7月に花を咲かせるには、今、何をすべきか、わかると思います。

(ハンドボール部)

東播新人大会 一回戦敗退 (対 高丘中 31 - 16)
5位決定戦敗退 (対 竜山中 15 - 11)

「顧問コメント」

力不足でした。精進していきます。

(男子バスケットボール部)

東播新人大会 一回戦敗退

「顧問コメント」

たくさんの声援に応じて、子ども達は頑張ってくれました。勝たせてあげることが出来ず、すまない。私の力不足です。この気持ちを忘れずに、冬を越そう。必ず、夏は勝とう！

(女子バスケットボール部)

東播新人大会 一回戦敗退

「顧問コメント」

「一回戦突破」を目標に挑みましたが、完敗でした。総体に向けて、一から全員でやり直します。

(剣道部)

東播新人大会 男子団体・女子団体 二回戦敗退

「顧問コメント」

あと一歩でしたが、その一歩を詰めていくためにも、これから一日一日をしっかりと取り組みましょう。夏は勝つ！

(柔道部)

東播新人大会 団体戦個人戦とも 一回戦敗退 (県大会出場)

「顧問コメント」

各自の目標達成のため、少しずつでもステップアップしてもらいたい。

(バドミントン部)

東播新人大会 個人戦 ベスト8 (中山・長谷川組、水田・西村組)
県大会出場

「顧問コメント」

「打倒ジュニア」を合言葉に闘志を燃やしてほしいと思います。

(水泳部)

東播新人大会 2年女子100m自由形 2位 松下茜音
2年女子50m自由形 2位 松下茜音

「顧問コメント」

新チームも『継続は力なり』で頑張ります。

(陸上競技部)

東播新人大会 上位入賞できず

「顧問コメント」

次の大会に向け、各自のレベルを上げ、入賞目指してほしい。

(吹奏楽部)

加印地区連合音楽会で4曲(組曲)披露

「顧問コメント」

1, 2年生だけの初めてのステージでした。練習どおりの演奏を心がけ、しっかりホールに響かせることができました。

東播新人大会では、力及ばなかったり、十分に力を発揮できないままに敗れた人もあったかと思います。でも、勝負は、来年の夏です。負けたからと下を向くことなく、また勝ったからと奢ることなく、この冬にしっかりと力をつけて下さい。皆さんは、本当に大きな可能性を持っているのです。自らの力で、その可能性を花開かせて下さいね。